

令和4年度第1回狭山市立博物館協議会議事録

開催日時	令和4年7月14日（木） 午後2時00分から午後3時15分まで
開催場所	狭山市立博物館研修講義室
出席者	土屋委員、川口委員、細井委員、高橋委員、宮本委員、小峰委員、千田委員
欠席者	野村委員、植田委員、濱田委員
事務局	滝嶋教育長、内藤生涯学習部長、石井社会教育課長、原主事 尾澤博物館長、奥富博物館副館長、志水博物館長補佐、アクティオ(株)入佐担当、 東急コミュニティー渡辺担当
傍聴者	0名

※協議前に正副会長の選出を行い、会長に高橋委員、副会長に濱田委員が選出された。

議 題

1 令和3年度事業報告について

会議資料に基づき、令和3年度に実施した企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委 員 文化庁が冬期企画展を視察し、狭山市・入間市・所沢市の農業振興課職員、狭山市の文化財担当、狭山市・入間市の博物館学芸員を交え、狭山茶の手揉み製茶に関する意見交換会を行ったとあるが、報告書は受領済か。

館 長 電子データで受け取っています。

委 員 報告書の内容は。

館 長 手揉みに関する聞き取り調査等を主とし、当館だけでなく、全国の博物館への調査をもとにした報告となっております。

委 員 狭山市立博物館開館30周年記念事業の記念要覧の内容と刊行の時期は。

館 長 来月を目途に刊行予定です。内容については、博物館が実施してきた事業や企画展の成果等、博物館の30年の歩みをまとめたものとなります。

2 令和4年度事業計画について

会議資料に基づき、令和3年度に予定している企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

質疑等

- 委員 秋期企画展「透明標本展」は初めて行う内容か。
- 館長 当館では初の開催です。県内では昨年に角川武蔵野ミュージアム、さいたま市青少年宇宙科学館で開催されました。
- 委員 冬期企画展について、鳥ノ上遺跡はまだ周知されていないように思える。
- 館長 鳥ノ上遺跡については、狭山工業団地の拡張に伴う発掘調査の報告書をもとに、社会教育課とも連携し周知していく予定です。
- 委員 ベビーカートゥーとは。
- 館長 保護者と幼児が対象の、当館の学芸員による展示解説ツアーです。春期企画展では参加者が少なかったため、市内の子育て支援施設等への広報を強化しました。
- 委員 狭山市観光協会発行の「残しておきたい狭山の風景」冊子は、有償配布はしないのか。また、主な配布場所は。
- 館長 無償配布は観光協会からの依頼によるものです。現在は商工会議所の狭山市観光協会で取り扱っております。
- 会長 冬の企画展について、奈良・平安時代の住居の研究が進み、今宿遺跡の現状とかなり異なり、屋根などは土で葺いているとする見解も出てきている。このような点を踏まえた展示を期待したい。

3 令和5年度企画展（案）について

会議資料に基づき、令和5年度企画展案について博物館長より説明し、意見を聴取した。
質疑等

- 委員 今後も社会教育課との共催の企画展を年に1回は開催してもらいたい。
- 館長 昨年度の春期及び冬期企画展を社会教育課との共催で開催し、今年度冬期企画展も同様に、共催で開催します。来年度以降も、社会教育課と連携を図ってまいります。
- 委員 給食に関する案について、テレビドラマとの関連が頭に浮かんだ。北本市の博物館との連携により、新しいアイデアが生まれることを期待したい。
- 会長 アマチュアスポーツに関する案について、ホンダ以外にも、昭和30年代に女子100メートル走で日本記録を樹立した方が狭山市出身である。参考としてほしい。

※閉会后、開催中の夏期企画展「狭山 de 妖怪展」を視察した。